

➤ 13日 木曜

ペテロⅡ

2:1 しかし、御民の中には偽預言者も出ました。同じように、あなたがたの中にも偽教師が現れます。彼らは、滅びをもたらす異端をひそかに持ち込むようになります。自分たちを買い取ってくださった主さえも否定し、自分たちの身に速やかな滅びを招くのです。

2:2 また、多くの者が彼らの放縦に倣い、彼らのせいで真理の道が悪く言われることになります。

2:3 彼らは貪欲で、うまくこしらえた話であなたがたを食べ物にします。彼らに対するさばきは昔から怠りなく行われていて、彼らの滅びが遅くなることはありません。

2:4 神は、罪を犯した御使いたちを放置せず、地獄に投げ入れ、暗闇の縄目につないで、さばきの日まで閉じ込められました。

2:5 また、かつての世界を放置せず、不敬虔な者たちの世界に洪水をもたらし、義を宣べ伝えたノアたち八人を保護されました。

2:6 また、ソドムとゴモラの町を破滅に定めて灰にし、不敬虔な者たちに起こることの事例とされました。

2:7 そして、不道德な者たちの放縦なふるまいによって悩まされていた正しい人、口トを救い出されました。

2:8 この正しい人は彼らの間に住んでいましたが、不法な行いを見聞きして、日々その正しい心を痛めていたのです。

2:9 主はこのようにされたのですから、敬虔な者たちを誘惑から救い出し、正しくない者たちを処罰し、さばきの日まで閉じ込めておくことを、心得ておられるのです。

2:10 特に、汚れた欲望のまま肉に従って歩み、



權威を侮る者たちに対して、主はそうされます。この者たちは厚かましく、わがままで、栄光ある人たちをののしって恐れません。

2:11 御使いたちは勢いも力も彼らにまさっているのに、主の御前で彼らをそしって訴えたりしません。

にせ預言者について述べられています。またにせ教師が表れる可能性もあります。これらに共通するのは、「主さえも否定」という点です。そのような異端はなぜ出現するかというと、彼らが指導者になりたいという、名誉欲から来ることが多いので、結局はその欲望を満たすことに目的がすり替えられるのです。その結果「放縦」「貪欲」が明らかになるのです。

にせ預言者、にせ教師に気をつけましょう。またそのようなものに教会やクリスチャンたちが惑わされないように、祈りつつ、必要なときには指導しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

